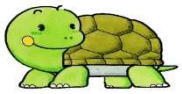
福生市立福生第六小学校　　NO.６４０　　令和８年７月１日

校報かめのこ

福生六小ホームページ　https://fussa-6e.hs.fussa.school/



か　考える子
め　めげない子
の　伸びる子
こ　心豊かな子

「判断」と「選択」

福生市立福生第六小学校
校長　富永 大優

私たちは毎日、多くの「判断」と「選択」を繰り返しながら生活しています。朝何時に起きるか、誰にどのような言葉をかけるか、困っている友達を見かけたときにどう行動するか。一つ一つは小さなことですが、その積み重ねが、その人らしさや生き方につながっていきます。

子どもたちも、学校生活の中で数え切れないほどの判断や選択をしています。調べたことをどうやってまとめるか、休み時間に誰と遊ぶか、友達との意見の違いにどう向き合うかなど、日々の経験が子どもたちを成長させています。

もちろん、子どもたちは時に迷い、失敗することもあります。しかし、その失敗こそが大切な学びです。大人が先回りして答えを与えるのではなく、「なぜそう考えたのか」「次はどうしたらよいと思うか」と一緒に考える時間を大切にすることで、自分で判断し、自分で選択する力は育まれていきます。

子ども達が活躍する未来は、社会が急速に変化し、正解が一つではない時代と言われています。そのような時代だからこそ、自分で考え、相手を思いやりながら最善と思える行動を選ぶ力が、これまで以上に求められています。本校では、学習や学校行事、異学年との交流など、さまざまな場面で子どもたちが主体的に考え、選択する機会を大切にしています。

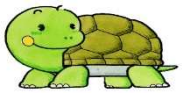
御家庭でも、お子さんが自分で決めたことに耳を傾け、その理由を聞いていただければと思います。たとえ結果が思うようにならなくても、その経験は次のよりよい判断につながります。学校と家庭が力を合わせ、子どもたちが自信をもって判断し、責任ある選択ができる力を育んでいきたいと考えています。

もうすぐ夏休みです。学校とは違う環境で、子ども達が判断し、選択する機会が多くなると思います。その経験ひとつひとつが、子ども達にとって、実りの多いものであることを願っています。

福生市立福生第六小学校　　NO.６４０　　令和８年７月１日

校報かめのこ

福生六小ホームページ　https://fussa-6e.hs.fussa.school/



か　考える子
め　めげない子
の　伸びる子
こ　心豊かな子

「判断」と「選択」

福生市立福生第六小学校
校長　富永 大優

私たちは毎日、多くの「判断」と「選択」を繰り返しながら生活しています。朝何時に起きるか、誰にどのような言葉をかけるか、困っている友達を見かけたときにどう行動するか。一つ一つは小さなことですが、その積み重ねが、その人らしさや生き方につながっていきます。

子どもたちも、学校生活の中で数え切れないほどの判断や選択をしています。調べたことをどうやってまとめるか、休み時間に誰と遊ぶか、友達との意見の違いにどう向き合うかなど、日々の経験が子どもたちを成長させています。

もちろん、子どもたちは時に迷い、失敗することもあります。しかし、その失敗こそが大切な学びです。大人が先回りして答えを与えるのではなく、「なぜそう考えたのか」「次はどうしたらよいと思うか」と一緒に考える時間を大切にすることで、自分で判断し、自分で選択する力は育まれていきます。

子ども達が活躍する未来は、社会が急速に変化し、正解が一つではない時代と言われています。そのような時代だからこそ、自分で考え、相手を思いやりながら最善と思える行動を選ぶ力が、これまで以上に求められています。本校では、学習や学校行事、異学年との交流など、さまざまな場面で子どもたちが主体的に考え、選択する機会を大切にしています。

御家庭でも、お子さんが自分で決めたことに耳を傾け、その理由を聞いていただければと思います。たとえ結果が思うようにならなくても、その経験は次のよりよい判断につながります。学校と家庭が力を合わせ、子どもたちが自信をもって判断し、責任ある選択ができる力を育んでいきたいと考えています。

もうすぐ夏休みです。学校とは違う環境で、子ども達が判断し、選択する機会が多くなると思います。その経験ひとつひとつが、子ども達にとって、実りの多いものであることを願っています。